

平成23年度特別会計事業計画書

八幡平アスピーテラインが供用を開始して、ちょうど40年が経過し、「八幡平桜と雪の回廊観光キャンペーン」を中心に集客が期待されたが、3月11日の東日本大震災により、開通が2週間遅れの4月28日にずれ込み、自粛ムードのなか開通セレモニーも簡素化して行われる等、静かな開通式を向かえることとなった。

景気の低迷、大震災に伴う自粛ムード、福島原発事故の影響等観光産業が大きな痛手を受け、ようやく回復基調にあった八幡平山頂レストハウスも、開設以来最も厳しい環境の中にあり、今年度は、観光客の大きな落ち込みが懸念されます。このことから八幡平山頂レストハウスの経営にあたっては、観光客の動向を慎重に見極めていく必要があります。

このことから、自粛ムードの解消、観光キャンペーンの展開等集客活動を重点的に行うとともに、固定経費等経費の大幅節減を図るなど収支バランスに留意した経営に努めます。さらに、接遇改善、観光情報の提供、岩手、秋田両県の特産品をより多く取り揃え、物販の強化と、地元の食材を生かした食事の提供等により売上げの確保に努めてまいります。

1 受託事業

(1) 八幡平山頂レストハウス管理業務

八幡平市から八幡平山頂レストハウス管理業務を受託し、軽食、売店の営業ほか、八幡平の観光情報等提供。

期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日

(2) 八幡平見返り峠さわやかトイレ管理業務

八幡平市から八幡平見返り峠さわやかトイレ管理業務を受託し、トイレの管理業務を実施。

期間 平成23年4月1日～平成23年12月31日

(3) 観光案内業務

「ふるさと雇用再生特別基金事業」による観光案内事業を実施

期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日